

la santé 健康

ラ・サニテ



vol.167
令和 7 年 7 月 25 日

2025 夏

編集・発行:社会医療法人玄真堂
広報委員会:二木麻衣、壇 千恵子
〒871-0012 中津市宮夫14-1
TEL0979-24-0464
<http://kawashimahp.jp>



『映ろい』川崙 照代 画

理 念

- 地域・住民・患者から評価・信頼される医療・介護を提供します
- 安心・安全・やすらぎ・心のこもったサービスを提供します
- 絶えざる改善と生涯教育を継続し、職員個々の能力を向上します

運営方針

- 整形外科の専門病院として、良質の医療を提供できるように最善の努力をします
- 患者、利用者の権利を尊重し、インフォームド・コンセント(説明・同意・納得)を含む安全管理を徹底します
- 「医は仁ならざるの術、務めて仁をなさんと欲す」の精神を尊重します
- 社会の変化にしなやかに対応しながら心技態を切磋琢磨し、全人間的な成長を目指します
- 地域の皆様の健康と生命を守るために最善を尽くします
- 職業を通じて地域社会に奉仕し、地域の社会的共通資本として認められるように努力します

国際潜水高気圧医学会(2025年・アトランタ)に参加

社会医療法人 玄真堂 川島整形外科病院

院長 川島 眞之



6月1日より国際潜水高気圧医学会 (Undersea & Hyperbaric Medical Society) の年次学術大会がアメリカ・アトランタで開催され、川島理事長、宮田臨床工学技士と3人で参加してきました。今年の学会は、航空宇宙医学会 (Aerospace Medical Association, ASMA) との合同開催となっており、航空宇宙医学の講演・セッションにも参加することができました。

オープニングの基調講演では、航空宇宙医学の分野からは、組織の外部や世界中からアイデアを募る仕組みを導入することにより、

専門領域を超えた発想が宇宙医療における課題の解決につながったNASAの成功事例が紹介され、オープン・イノベーションが効率性、創造性、連携性を高める手段として重要であることが報告されました。高気圧医学の分野からは、イスラエル国防軍において、①ダイバーや戦闘機パイロットの減圧症、ならびに重度の爆風外傷におけるガス塞栓の治療、②煙吸入、挫滅傷、

有効であることが、科学的な基礎研究から説明されました。当院からは、開院以来の長年にわたって治療を行ってきた下肢の難治性皮膚潰瘍に対する高気圧酸素治療の効果についてデータをまとめ報告いたしました。世界的にもこれほど多くの症例の治療報告は稀とのことでした。





アトランタはアメリカの南東部に
ある都市で、以前、
オリンピックが開
催されたことで知
られています。が、
学会会場のホテル
から徒歩圏内には芝生が広
がるオリンピック公園が整
備されており、園内の複数の
記念碑には多くの受賞者の
名前が掲載され顕彰されて
いました。また、隣接地には
世界最大級の水族館が併設

されており、巨大なジンベイ
ザメやマンタ等が優雅に泳
ぐ姿や、すばらしいイルカの
ショーなどに魅了されまし
た。近隣には、小説や映画で
有名な「風と共に去りぬ」の
作者、マーガレット・ミッチェ
ルが作品を綴ったアパート
が記念館として公開されて
おり見学してきました。その
他、今回訪問することはでき
ませんでしたが、アトランタ
は黒人差別の撤廃を掲げた
公民権運動家マーティン・
ルーサー・キング牧師の生家
や市民権・人権に関する博物
館（改装のため閉館中）など
があり、今日、差別と分断が
著しいアメリカにおいて、も
う一度見直されるべき街で
あると思いました。その他、
今回、時間がなく訪問は出来
ませんでしたが、アトランタ
はコカ・コーラ発祥の地であ
り、水族館の隣には世界中の
コーラが飲めるという博物

館がありました。ちなみに日
本で発売されている缶コー
ヒーのジョージアは、アトラ
ンタが属するジョージア州
が由来となっていますが、ア
メリカではスターバックス
のようにドリップコーヒー
が好まれ、缶コーヒーを飲む
習慣はないため、発売はされ
ていないようです。またCN
Nの本社もあり、以前は生放
送を行っているスタジオ見
学ができたそうですが、郊外
に移転したため見学は出来
なくなつたようです。

今回、初めてのアトランタ
訪問でしたが、アメリカの全
土に世界的な企業の本社が
点在することに、改めてアメ
リカの大きさや強さを感じ
るとともに、再び世界の民主
主義の手法となるべくアメ
リカ国民の良識に期待した
いと思いました。



長嶋茂雄さんを悼む

副院長 古江 幸博

令和7年6月3日ミスターが逝った。私には現役時代の彼の記憶は乏しく、子供の頃見入ったのは王さんのホームランだった。でも長嶋茂雄が大好きだ。

した送球・数々の名シーンは国民皆が見ただろう。「我が巨人軍は永久に不滅です」この言葉は国民皆が憶えているだろう。

引退後、長嶋さんは現役時代の活躍を面白おかしく、真面目に放送されることが多かった。立教大学時代の東京六大学野球での活躍、巨人に入団した開幕戦の金田投手からの4三振、一塁ベース踏み忘れの幻のホームラン、天覧試合での村山投手からのサヨナラホームラン、ヘルメットを飛ばす豪快な三振、スキップしてのホームイン、サードゴロからの右手指を伸ば

太陽の様な人・病に倒れてからも、彼が姿を見せると、日本が嬉しくなる、元気になる。長嶋茂雄は太陽だった。

長嶋さんの誕生日は2月20日。アントニオ猪木さんと志村けんさんも同じ誕生日。昭和の巨星が3つ落ちた。



去る3月12日、母校の東京医科歯科大が東京工業大と合併して東京科学大と称することになったのを記念して、東京科学大病院医療連携会が東京都文京区の東京ガーデンパレスにて開催されたので出席してきた。関連病院のみならず、文京区の医師会・歯科医師会および開業医の諸先生方が会場いっぱいに出席されており、その盛況ぶりを見て、この大学の医療と医学、そして研究にける大きな情熱を垣間見た。

島峰徹と東京科学大



川島 真人

この大学の学祖である島峰徹初代学長の功績について考察してみると、その出身地である長岡藩は、戊辰戦争の中でも最大の戦場の一つといわれる北越戦争のため焼野原となった。その

支藩である三根山藩から米100俵が贈られたが、食料に回さず、国漢学校を開校して人材の育成に充てた。この中から東京大教授など多くの日本を代表する逸材を輩出した。島峰徹もその一人であった。

島峰は東京大医学部を経てベルリン大歯科学を卒業し、1928年、国立東京高等歯科医学校を創立して校長に就任した。その後、医学科が併設され、51年に東京医科歯科大となった。



去る3月26日、中津市の村上医家史料館に国際基督教大音楽科教授のマツト・ギラン博士が来訪された。来訪の理由は、「一節截の中興の祖といわれる大森宗敷没後400年記念として記念大会を日本各地で開催する」ということとであった。

教授の計画を見ると東京と各地で一節截コンサートを開催し、5月25日一節截全国大会に向けて



川島 真人

このあまり世に知られていない一節截が、実は前野良沢が杉田玄白たちと共に「ターヘル・アナトミア」の翻訳を中津藩中屋敷で開始し、翻訳の合間に一節截という古代尺八を演奏し気分転換したことが杉田玄白の「蘭学事始」に記述されている。

そこで私たちがいろいろ歴史を調べたところ、前野良沢は一節截をよなく愛し、江戸の中津藩中屋敷において鑑次正藩士に伝授した。中津の薬家には前野良沢伝来の一節截が残されている。さらにその一節截は中津の医師たちに伝えられて、村上医家史料館で4本発見され、市の有形文化財として保存されている。教授は、この村上家に保存されている一節截を研究するため、このたび来訪されたということである。

（川島整形外科病院理事長・中津市）

大分合同新聞 2025年（令和7年）4月22日（火曜日）

大分合同新聞 2025年（令和7年）3月20日（木曜日）



宮夫貴船神社
鈴緒奉納奉告祭
(令和7年6月22日)
宮夫貴船神社に鈴緒を奉納いたしました。

よろしくお願いします!

新任のご挨拶



医 局 美晴
越智

はじめまして。4月より川島整形外科病院に勤務しております越智美晴と申します。

東京医科歯科大学(現・東京科学大学)を卒業後、関東の三次救急病院にて整形外科・脊椎外科の診療に従事してまいりました。

現在は一般整形外科診療を行いつつ、脊椎脊髄センターにて吉田先生のご指導のもと、地域に根ざした質の高い脊椎医療

を提供すべく日々励んでおります。

こちらでの生活も2ヶ月が経ち、中津は自然と食に恵まれ、心身ともにリフレッシュできる環境であると実感しております。最近ではゴルフやジムにも通い始め、オンオフのメリハリを大切にしています。

当院では圧迫骨折に対して椎体形成術を行う環境も整っており、脊柱管狭窄症などの脊椎変性疾患なども含め、脊椎疾患でお困りの患者様がいらつしやいましたら、ぜひご紹介いただけますと幸いです。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



新任のご挨拶



医 局 寛太
角田

今年4月より川島整形外科病院で勤務させていただきます。整形外科専攻医1年目の角田寛太と申します。神奈川県出身で、産業医科大学を卒業後、日本医科大学武蔵小杉病院にて2年間初期研修を行い、この春から産業医科大学整形外科教室に所属しております。中津市には初めて訪れましたが、福澤論吉や黒田官兵衛のゆかりの地であり、歴史ある街並み

や自然の美しさに日々魅力を感じています。休日には地元の歴史や食にも親しんでいけたらと思っています。川島整形外科病院では、整形外科各分野に精通した先生方やスタッフの皆様とともに学べる、非常に恵まれた環境と感じております。このような環境に感謝し、日々の診療に励んでいきたいと考えております。限られた時間ではありませんが、患者さん一人ひとりの声に耳を傾け、生活の質の向上に貢献できるよう精進してまいります。どうぞよろしくお願い致します。

入職式・新人研修を振り返って

5階病棟 看護師 黒川 菜摘

私達新人職員は、入職式を終え川畷整形外科病院の一員としてスタート地点に立つことが出来ました。新人集合研修が4月1日から3日間に亘り開催され、スケジュールに沿って充実した日々を送ることが出来ました。パワーポイントを用いた説明が分かりやすく、興味をもち講義を受け、事が出来ました。職業規則、情報セキュリティ、電子カルテの取り扱い、医療事故など、

これから自分達に必要な情報などのように連携し重要なのが分かりました。講義の最後に質問時間を設けて頂き、分からなかった部分も解決する事が出来ました。

グループワーク等を通じ同期と横の繋がりを深め、皆で協力し合い有意義な時間を過ごせました。今回の研修で先生方をはじめスタッフの皆様

のご協力、ご配慮に感謝致します。研修で学んだことを活かし活躍できるよう励んで参ります。



新人職員歓迎BBQ

検査科 橋谷 海渡

当院では毎年4月に新入職員歓迎BBQを開催しています。

BBQには新入職員をはじめ理事長、院長、Drや管理職が参加し親睦を深めています。

内容としては新入職員の自己紹介を行い各テーブルで食事をしたのち、最後には理事長宅にてカラオケ大会を行い、みなさんで盛り上がっています。

普段話すことのない役職やDrと会話ができるため、他職種連携が必要である医療現場での最初の一步になっています。

新入職員同士もこのような交流があるおかげで今後業務を行っていく中で話しやすい関係が築け、円滑に業務を行うことができています。

これから一緒に働く仲間として、お互いに支え合いながら、より良い医療・ケアを目指して行ければいいと思います。





「演奏会」について

回復期リハビリテーション病棟 副師長 田中 未来



回復期リハビリテーション病棟は2025年をもって開棟5周年を迎えました。患者様やご家族の希望される退院先にスタッフが一同日々看護、リハビリを行っています。

平均在院日数は約50日で、長期間の入院生活において患者様には快適で楽しい入院生活を送って頂けるよう工夫をしています。その1つが毎週月曜日に開催している演奏会です。30分と限られた時間です

が、演奏会を楽しみにされている方や演奏を聴きながら一緒に歌を口ずさむ方もいらつしやいます。「懐かしい歌を聞かせてもらいました」「楽しかったです」というお声も頂いており、患者様の気分転換につながっていると感じます。また、長期間の入院生活



においては入院時と退院時で季節が変わる事も少なくありません。そのようなかで四季に応じた音楽の演奏も好評です。これからも、患者様に快適な入院生活を送って頂けるような関わりを継続していこうと思います。



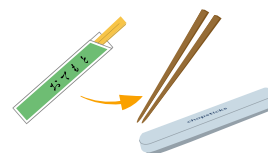
省資源・省エネルギー委員会より

5階病棟 看護師 御幡 祐美

SDGsという言葉をよく耳にしますが、その意味はご存知でしょうか。SDGsとは、「Sustainable Development Goals」の略称で持続可能な開発目標という意味です。2015年の国連サミットで採択され、2016年～2030年という期間の中でSDGsに設定されている目標を達成するために国連加盟国は主体的に取り組まなければいけません。

当院の省資源・省エネルギー委員会では、SDGsへの取り組みとしてMy箸使用を呼び掛けており、年2回My箸使用チェックをしています。My箸を使い、割り箸の使用率を下げることで環境保護につながり、お気に入りの箸を使うことで食事が楽しくもなります。余分なカラトリをもらわずに済みゴミも出ないため、My箸持参の活動が活発になっています。

皆さんお気に入りのMy箸を見つけ、持ち歩くことを検討してみてください。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

看護の日のイベント開催

看護部長 藤原 眞由美

近代看護の基礎を築いたフロレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなみ、5月12日は「看護の日」と定められています。そのため、各地で健康相談会や看護の魅力を伝えるイベントが行われます。当院では、新型コロナウイルス感染症の蔓延時から、公のイベントを中止していましたが、今年は解禁し、地域の方々と一緒に看護の心、ケアの心、助け合いの心を育み、考える機会として5月28日、29日に開催しました。1日目は、高校生の看護ふれあい体験を受け入れ、看護の実際を見学、体験してもらいました。その他、健康茶の試飲、カルシウムウエハースの配布、血圧測定や骨塩定量の測定等を行い、来場された方々へ必要な食事、運動について指導させて頂きました。自分の骨密度数値をみて日々の生活習慣を振り返る方も

多く、健康について考えて頂く良い機会に出来たのではないかと思います。これからも地域の皆様が健康で生き生きと生活できるよう、こうしたイベントを通して情報発信していきたいと思っています。



かかりつけ医と連携

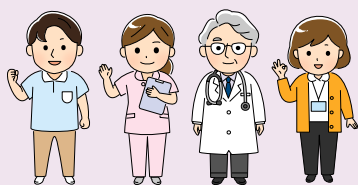
「安心して利用していただくために」

通所リハビリテーション科 准看護師 都留 征史

通所リハビリテーションでは、毎日多くのご利用者が利用されています。看護師としての業務は、バイタルサインの確認や褥瘡や擦過傷などの軽い処置などがあります。褥瘡や軽度処置が必要なご利用者には必要物品を持参して頂き、入浴後などに処置を行っています。入浴時のバイタルサインの基準を設けていますが、血圧が元々高い（低い）方や脈が多い（少ない）方がいます。その際はかかりつけ医に相談し、入浴の基準を設けて頂き、必ず書面でいつでも確認できる様になっています。

体調不良者には定期的にバイタル測定を行い、必要であればご家族やケアマネジャーへ連絡し、受診して頂くこともあります。翌日には体調確認や受診結果をお尋ねし、変化がないか把握できる様にしています。ただ体調確認を行うだけではなく、普段からご利用者と多く関わり、「普段と違うけど体調が悪いのかな？」と感じ取れる様に意識しています。こちらから声をかけ、時間を割いて話を聞くと「実は・・・」と話をし下さる場合もあり、悩みを知ることが出来ます。

それでも看護師だけでは気付かないことも多々あり、介護職やセラピストなどの多職種と連携を図りながら各ご利用者の体調を把握できる様にしています。



「外国人技能実習生」のご紹介

介護老人保健施設なのみ 副施設長 沖本 稚佳子

2025年2月14日、ミャンマーから2名の外国人技能実習生が老健施設（介護老人保健施設の略）「なのみ」へ入職致しました。

「技能実習生」とは、母国への技能移転を図ることを目的に日本で技能や技術を習得するものです。病院や介護施設などの実習先事業所と雇用契約を結び、On the Job Training（職場内訓練）することで給与をもらい、日本人と等しく労働者としてその身分は守られます。

入国後1か月間、監理団体による日本語並びに介護などに関する講習を終えた技能実習生を、老健「なのみ」が実習先となり2名迎え入れました。

法人事務局から「生活指導員」2名、老健のみでの経験豊富な有資格職員から「技能実習指導員」を複数名選出し配置。技能実習生2名が、遠く離れた初訪問国「日本」の地で安心して生活でき、充実した介護技術の習得が出来るよう法人職員皆でサポート指導に努めております。

技能実習生・イさんとテツさんは、N3の日本語学力があり、とても上手に日本語が話せます。明るく素敵な笑顔で、どなたにも一生懸命に会話する姿は素晴らしい、職員やご利用者含む多くの方々とコミュニケーションも良好で好印象であります。



今後の目標として、①日本語能力「N2」取得 ②介護現場での専門的知識・技術の向上を目指している二人。介護現場での知識・技術の習得にも、日々熱心に取り組む姿勢があります。今後、2名の外国人技能実習生が益々成長すること大いに期待しております。



「頸椎疾患と末梢神経障害の鑑別」
岸本リハビリテーション部副主任

膝関節勉強会

2025.3.12
「大腿骨遠位端骨折について」
坂山理学療法士

2025.4.9
「反復性膝蓋骨脱臼」
川野理学療法士

2025.5.14
「TKA術後の深部静脈血栓症について」
中村理学療法士

脊椎勉強会

2025.3.5
「腰椎椎間板ヘルニアについて」
河内理学療法士

2025.4.8
「脊椎前方固定術施行症例」
齊藤リハビリテーション部主任

2025.5.16
「脊椎の神経所見のポイント」
吉田脊椎背髄センター長

スポーツ医学勉強会

2025.4.7
「剣道」
尾道理学療法士

「障害者スポーツについて」
川野理学療法士

看護部勉強会

2025.3.10
研修2 あなたが備えておきたい臨床判断能力
研修5 倫理カンファレンスの考え方

2025.3.18
実習指導者の「私の指導観」発表会

2025.3～
新入看護職員 夜間研修

2025.4.4～8
新入看護職員 ファースト研修

2025.4.9
患者体験研修



院外発表・講演

2025.3.9
第35回大分県老人保健施設大会 (大分県)
「当施設における『在宅復帰』支援」
介護老人保健施設のみ 迫理学療法士発表

2025.3.20
別府市立青山中学校 野球部研修会 (大分県)
「中学生段階における身体の仕組み。発達段階を理解し、怪我の予防をする、パフォーマンス向上につなげるための身体の使い方」
奥村リハビリテーション部統括科長講演

2025.4.11
第37回日本ハンドセラピー学会学術集会 (神奈川県)
「手指伸展拘縮に対するLow-profile Static progressive splintの効果」
岸本リハビリテーション部副主任発表

2025.5.18
第60回歯科祭 (大分県)
「母ミツエと女性歯科医の歴史」
川島理事長講演

2025.5.29-2025.5.31
World physiotherapy Congress 2025 in Tokyo, Japan (東京都)
「Coordination pattern of thigh and shank movements during gait patients with knee osteoarthritis」
羽田リハビリテーション部主任発表

院内勉強会

モーニングセミナー

2025.3.21
「半年間を振り返って」
賀来医師

2025.4.18
「絶対絶命の大ピンチと新規鎮痛薬」
原西麻酔科部長

2025.5.16
「骨髄炎治療を振り返ってPartIII」
田村センター長

カワシマハンドセラピー研究会

2025.3.17
「症例報告」
岸本リハビリテーション部副主任・奥貞作業療法士
「肘関節脱臼」
橋内作業療法士

2025.4.21
「症例報告」
白石作業療法士・橋内作業療法士
「前腕近位部骨折」
大鶴作業療法士

2025.5.19
「症例報告」
永田作業療法士・大鶴作業療法士

水 滴 塾

第16回 2025年3月7日

- 訪問看護リハビリステーション 中野副主任
「とにかく仕組化 人の上に立ち続けるための思考法」より
- ひだまり 檜原副主任
「星の王子さま」より
- 企画情報部 清成主任
「調べる習慣、調べ方について」より
- ひだまり 三角千津
「感情的にならない本～不機嫌な人は幼稚に見える～
精神科医 和田秀樹」より
- 高気圧治療科 宮田副主任
「大分国際車いすマラソン～第43回大会を観戦して～」より
- 看護部 藤沢副師長
「覚悟の磨き方」より

第17回 2025年4月4日

- 薬剤科 杉原主任
「薬剤師40年目の独り言「病院薬剤師は募集しても集まらない」、というけれど」より
- 訪問看護リハビリステーション 石井作業療法士
「雑誌『れいろう』令和7年4月号テーマ:天の時、地の利、
人の和」より
- クリニックリハビリテーション科 羽田主任
「自分とかなないから。教養としての東洋哲学」より

第18回 2025年5月2日

- 3階病棟 大森副主任
「世界の一流は「休日」に何をしているのか」より
- リハビリテーション部 合津理学療法士
「今さら聞けない社会医療法人とは？～玄真堂の今後を
考えて～」より
- リハビリテーション部 斎藤主任
「感動体験で外食を変える 丸亀製麺を成功させたトリ
ドールの挑戦」より
- 5階病棟 清水副主任
「JALの心づかい グランドスタッフが実践する究極の
サービス」より
- 5階病棟 徳永副師長
「『れいろう』歴史作家 河合敦 テーマ:もう感情に
流されない。」より
- 総務部 野依大希
「PRESIDENT2023.8.18号 あなたの寝不足は錯覚だっ
た 人生後半の「最高の睡眠」戦略 近藤拓郎氏」より
- 手術室 久保田技術主任
「メンターになる人、老害になる人」より
- 放射線科 高橋健一郎
「TOPPOINT 2024年3月号 人望が集まるリーダーの話
し方」より
- 医師秘書 渡邊副主任
「致知2022年7月号 特集 これでいいのか「国語を忘
れた民族は滅びる」より

医局抄読会

第1、2、4火曜日の朝7時45分スタート

2025.3.4

脛骨外側顆後傾の増大と健常膝におけるベースライ
ン脛骨位置の相関およびACL損傷膝における脛骨前
方移動の相関

本山副院長

2025.3.11

人工橈骨頭抜去後の成績

古江副院長

2025.3.25

体軸性脊椎関節炎の臨床症状と診断

川島院長

2025.4.8

非ステロイド系抗炎症薬単独、アセトアミノフェン
単独あるいは両方を投与された患者の股関節骨折術
後結果全国的な後ろ向きコホート研究

佐々木診療部長

2025.4.22

小児上腕骨顆上骨折における神経回復（手術までの
時間が与える影響）

後藤診療部長

2025.5.13

高齢者の転位型大腿骨頸部骨折に対する人工骨置換
術と人工股関節全置換術の治療成績の比較

角田医師

2025.5.27

脂肪塞栓症と患者の年齢による院内死亡率

越智医師

論文（共同含）・誌上発表

- 羽田清貴、他：異なる荷重条件における内側半月板逸脱の違いについて，大分県理学療法学会，18：25～31，2025
- 奥村晃司：視覚ベースの動作解析・評価 股関節 変形性股関節症保存療法の歩行動作介入例，理学療法ジャーナル，59(4)：379-382，2025
- 川島真人、他：医学史から見た新型コロナウイルス感染症とパンデミック，日本整形外科学会雑誌，98(5)：414-422，2025
- 川島真人：三浦梅園と中津，中津市医師会会報，68：40～43，2025

自見川清掃を終えて

美化委員 大石 章子



当法人では社会奉仕活動の一環として、毎年春と秋に自見川及び周辺の清掃活動をしています。今年も例年通り、2025年5月10日に多くの方々に協力していただき清掃を行いました。活動前日は春の嵐で荒れ模様の天気でしたが、当日は朝から天候に恵まれ爽やかな青空の下で清掃作業することができました。

参加者の皆さんと協力しながら、土手沿いの草取り、川底の藻やゴミの除去などを行いました。毎回作業前はどこか面倒くさいなという思いがありますが、清掃後のきれいになった土手や川の流れを見ると清々しい気持ちにならずにはられません。地域の環境や景観を維持するために欠かせない活動です。今後も定期的に参加したいと思います。



編集後記

今年もまた暑い季節がやって参りましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。
脱水症状や熱中症の対策のため、水分をしっかり摂取し、規則正しい生活を送るように心掛けましょう。
この度、ラ・サントは夏号より新メンバーでの作成となりました。法人内での取り組みや皆様のお役に立てる情報などをお届けできるよう、広報委員一同取り組んで参ります。
これから1年間よろしくお願い申し上げます。
(M・F)

患者さんの権利と責務

権 利

1. 病気の種類や個人的背景に関係なく、平等に医療を受ける権利があります。
2. 人格は尊重され、医療提供者との相互協力関係のもとで最善で安全な医療を受ける権利があります。
3. 医療に関して十分な説明、情報を求める権利があります。
4. 医療内容について、医学的に必要な情報提供を受けたうえで、自分で選択し決定する権利があります。
5. 医師・病院を自由に選択し、他の医師の意見を求める権利があります。
6. 自己の意思に反する医療を拒否する権利があります。
7. 意識が無いか判断能力を欠く場合や未成年者の場合、代行者に決定を委ねる権利があります。
8. 自己の診療記録の開示を求める権利があります。
9. プライバシーや個人情報を保護される権利があります。
10. 健康維持のため教育やサービスを受ける権利があります。
11. 安全を確保される権利があります。

責 務

1. 医療提供者に対し、患者さんご自身の健康に関する正確な情報の提供をお願いします。
2. 他の患者さんの療養生活に支障を与えないよう配慮をお願いします。
3. 早期回復の為、医療提供者が定めた規則の遵守をお願いします。
4. 円滑な医療行為のための、医療提供者との協力関係の構築をお願いします。
5. 早期回復の為、患者さん・ご家族の積極的な医療への参加をお願いします。
6. 医療の安全性を高めるために最大限の努力を行っていますが、あらゆる医療行為は本質的には不確実です。意図せざる結果や予期しえぬ病気が発生する場合があることをご理解ください。
7. 診療費の遅滞ない支払いをお願いします。

広報誌 ラ・サントの最新号および過去数年分のバックナンバーをPDFでご覧いただけます。

社会医療法人玄真堂川島整形外科病院の医療に関する活動などお届けしております。

<http://kawashimahp.jp>

かわしま



こちらからも
アクセスできます

